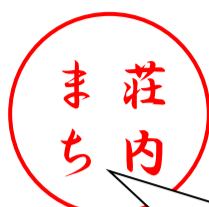


記入例

公益信託 庄内銀行ふるさと創造基金 2021年度 助成金申請書

2021年 月 日

申請者(団体名) <ふりがな> しょうないまちづくりじっこういいんかい (例) 庄内まちづくり実行委員会		助成を受ける際には、 申請者・代表者名と 同一名義の当行通帳が 必要となります。	団体印または代表者印 	【TEL】 0235-20-0000
代表者の役職名と氏名 <ふりがな> じっこういいんちょうしょうないたろう 実行委員長 庄内 太郎	連絡担当者(常に連絡の取れる番号を記入) <ふりがな> こうえき はなこ 公益 花子 (TEL:)		【FAX】 0235-20-●●●●	【e-mail】 shonai-machituku@×××.com
住所<ふりがな> 〒997-8611 やまがたけんつるおかしほんちよう〇-〇〇-〇 やまがたこうえきビル 山形県鶴岡市本町〇-〇〇-〇 山形公益ビル3階		助成を受ける際に、同一の印鑑が必要になりますのでご注意ください。法人格を有する団体は、団体印を押印ください。		

事業名 (例) ふるさと庄内の「伝統・歴史・文化」を見なおそう～みんなが住みよいまちづくりに向けて～	該当する主なテーマに○⇒	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
				学校教育 社会教育 文化活動

本事業の狙い、事業内容、助成を必要とする理由についてご記入ください。

(1) 本事業の狙い(周辺への波及効果を含め、具体的にご記入ください)

例) これからの「まちづくり」における重要な要素として、その地域における伝統的な行事、歴史的資源、文化活動の積み重ねによるところが大きい。身近な地域においてこれを生かすまちづくりを進めるに当たり、高校生による伝統的行事への取り組みの事例の紹介やこれからの実践におけるポイントなどについて学び、まちづくりの現場へ生かすものとする。当該活動によって、庄内地方のまちづくり活動団体などの実践者や今後活動しようとする予定者に対して、これからの活動のヒントを与えるものとなる。

(2) 事業内容(継続事業・新規事業の別、その内容及び開催時期・回数、参加見込数など具体的にご記入ください)

例1) 新たな事業として活動。まちづくりフォーラムを開催し、その中で地域で伝統的に取り組んでいる太鼓の演奏を披露。太鼓演奏により開催内容に広がり生まれ、市民の関心を高めることができる。まちづくりに日頃携わっている関係者以外の参加者が見込めることから、想定参加者数は200名を動員したい。

例2) これまでの事業を拡大した活動。まちづくりフォーラムを本年は回数を増やし2回開催①9/15②10/20 想定参加者数各100名計200名。フォーラムの結果を冊子にして関連する先へ昨年より増やして配布するとともに自らも冊子を活用した学習会を今後継続的に開催。(活動団体等約100先へ倍増)

(3) 助成を必要とする理由(備品等の購入を含む場合は買い替え・新規購入の別、及びその個数などについてもご記入ください)

例1) 活動に必要な太鼓を1張り新規購入したい。大太鼓購入費の一部200,000円の助成を希望する。現在大太鼓1張り、小太鼓8張り所有しているが、今回購入は、演奏構成上不足していた大太鼓1張り分とする。

例2) 冊子製本代と講師謝礼が活動拡大ことにより、昨年からの増加分として各100,000円、計200,000円となる見込みから、この増加分に対しての助成を希望する。

事業の収支、及び助成希望額等についてご記入ください。※テーマ全体の費用及び収支は同額(*1=*2=*3)となるように記入願います

・事業全体の費用(*1) 800,000 円	・うち助成希望額 200,000 円																						
<table border="1"> <tr> <th>事業全体の収入の内訳</th> <th>金額</th> </tr> <tr> <td>株式会社A社 寄付</td> <td>250,000円</td> </tr> <tr> <td>B高等学校××クラブ予算</td> <td>200,000円</td> </tr> <tr> <td>△△通り商店街振興組合寄付(募金)</td> <td>150,000円</td> </tr> <tr> <td>公益信託庄内銀行ふるさと創造基金</td> <td>200,000円</td> </tr> </table>	事業全体の収入の内訳	金額	株式会社A社 寄付	250,000円	B高等学校××クラブ予算	200,000円	△△通り商店街振興組合寄付(募金)	150,000円	公益信託庄内銀行ふるさと創造基金	200,000円	<table border="1"> <tr> <th>事業全体の支出の内訳</th> <th>金額</th> </tr> <tr> <td>まちづくりフォーラム開催費</td> <td>150,000円</td> </tr> <tr> <td>チラシ印刷代</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td>まちづくり関連冊子製本代</td> <td>250,000円</td> </tr> <tr> <td>講師謝礼</td> <td>200,000円</td> </tr> <tr> <td>通信費</td> <td>150,000円</td> </tr> </table>	事業全体の支出の内訳	金額	まちづくりフォーラム開催費	150,000円	チラシ印刷代	50,000円	まちづくり関連冊子製本代	250,000円	講師謝礼	200,000円	通信費	150,000円
事業全体の収入の内訳	金額																						
株式会社A社 寄付	250,000円																						
B高等学校××クラブ予算	200,000円																						
△△通り商店街振興組合寄付(募金)	150,000円																						
公益信託庄内銀行ふるさと創造基金	200,000円																						
事業全体の支出の内訳	金額																						
まちづくりフォーラム開催費	150,000円																						
チラシ印刷代	50,000円																						
まちづくり関連冊子製本代	250,000円																						
講師謝礼	200,000円																						
通信費	150,000円																						
収入の合計(*2) 800,000円	支出の合計(*3) 800,000円																						

申請者の構成員(氏名・勤務先等)と人数	庄内太郎(会社員)、公益花子(農業)、庄内次郎(公務員)、株式会社A社、NPO法人●● B高等学校××クラブ、△△通り商店街振興組合・・・計●●名 など、具体的に記入してください。
当基金を何で知りましたか	・庄内銀行ホームページ ・庄内銀行関係者()からの紹介 ・郵送パンフ ・セミナー等 ・応募歴有 ・その他

※助成金申請書は、<https://www.shonai.co.jp/aboutus/csr/kouekijyosei.html> に電子ファイルで掲載しています。

※添付書類がある場合は、原則A4サイズ5枚以内(ただし両面の場合は2枚と数える)にてご提出ください。

(団体の設立経緯や申請事業以外の活動内容等についても書面やパンフレットなどの添付資料にて可能な限り補足願います)

※申請の宛先 〒990-0043 山形市本町1-4-21 公益信託庄内銀行ふるさと創造基金 事務局 庄内銀行広報CSR室 宛

TEL:023-626-9006 FAX:023-626-9124